総合調整会議(2020.4.20)

〇日 時 : 令和2年4月20日(月) 午前9時00分 ~ 午前9時50分

〇場 所 : 栗東市役所 4 階協議会室

〇出席者 : 市長、副市長、教育長、部長等

<会議内容>

1. 市長の指示事項

市長からの指示事項

[市長]

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止に奮闘いただいていることについて、お礼申し上げる。 今後、市民の行動制限や出先も含む市役所業務の規模縮小についても、総務部中心に協議 してほしい。
- ・国や県の経済対策が決定されていく中で、他市の独自施策も含めて情報収集に努めてほしい。本市においても、できることを考えていくべき時であり、各部でアイデアがあれば早めに市長へ提案すること。その上で、議論しながら施策を作りあげていきたい。
- ・消毒液等の入手に向けて、担当課でできることは対応してほしい。済生会病院からは、マスク、消毒液、防護服が不足していると聞いている。マスクについては、市で手配していた分を済生会に購入していただけるよう調整している。消毒液や防護服も含めて、市として医療機関や医療従事者への支援を考えてほしい。
- ・大津市職員の感染者が増えてきている中で、本市へどう影響するかが未知数であり、情報 を集約してできることを迅速に対応していきたい。また、各所属で体調確認を徹底するこ と。
- ・市役所の職員規模縮小について、班体制や進め方等を検討し、対策本部で議論を進めてい くとともに、議会への説明責任もしっかり果たすようお願いする。
- ・職員全員の頑張りなくして対応できない事態であり、皆に協力をお願いする。

2. 報告事項

【案件名】新型コロナウイルス感染症への本市の対応について

- → 市民政策部長、危機管理課長、健康増進課長から説明
- ・3月24日に議会で報告した新型コロナウイルス感染症への本市の対応について、4月1 7日現在の取り組み状況を4月21日の議会説明会にて説明するもの。

区分:了解

【案件名】令和2年国勢調査栗東市実施本部の設置について

→ 市民政策部理事、元気創造政策課長から説明

- ・令和2年国勢調査の実施にあたり、国勢調査栗東市実施本部を設置することについて報告 を行うもの。併せて、調査の概要及びスケジュールについて資料を配布。
- ・平成27年同様インターネット回答を推進されており、紙媒体の調査票とともにIDを配布する。平成27年の本市におけるインターネット回答率は52.7%と高く、今回も感染拡大防止や事務の効率化の観点からインターネット回答を推進していきたい。
- ・国からは、現段階では従来通りのやり方と聞いているが、新型コロナウイルス関連の動向 が不透明な中であり、引き続き状況を注視していきたい。

区分:了 解

【案件名】栗東市農業振興基本計画策定及び農業振興地域整備計画見直し業務について

- → 環境経済部長、農林課長から説明
- ・発注方式について、公募型プロポーザル方式による。 本業務の本質上、専門的な技術提案が要求され豊富な知識や技能を有するだけではなく、 業務内容に応じた柔軟な考え方や創造力を有する業者を選定するために公募型プロポーザ ル方式にて業務内容に応じた適正な事業者、価格で随意契約を行いたい。
- ・業者選定にかかる選定委員会の設置について 公募型プロポーザル方式にて発注するに際し、公平・公正で有益な業者選定となるよう、 「栗東市農業振興基本計画策定及び農業振興地域整備計画見直し業務に係る受託候補業者 選定委員会設置要項」を策定し、要項に基づき市民政策部理事、建設部長、環境経済部長、 農林課長を審査員としたい。
- ・計画策定にかかる契約工期について 「栗東市農業振興基本計画策定及び農業振興地域整備計画見直し業務」を発注する工期と しては、令和2年度から令和3年度の2カ年の債務負担行為による発注としたい。

区分:了解

【案件名】企業立地推進計画策定プロジェクトチームの設置について

- → 環境経済部政策監、企業立地推進課長から説明
- ・企業立地推進計画を策定するにあたり、計画内容に関係する部署が連携して情報収集や計画の検討を行うため企業立地推進計画策定プロジェクトチームを設置することについて報告を行うもの。

区分:了 解

【案件名】令和2年度 直轄・補助事業当初予算(栗東市関連分)について

→ 建設部技監から説明

- ・4月21日開催の議会説明会において、令和2年度直轄・補助事業当初予算(栗東市関連) 状況について説明するにあたり、内容を報告するもの。
- ・国直轄事業の国道1号栗東水口道路I、国道8号野洲栗東バイパス等道路事業分、淀川水 系総合水系環境整備事業等河川事業分、県及び栗東市補助事業分の当初予算状況について 事業ごとに報告する。
- ・防災・安全交付金、社会資本整備総合交付金は全体的に補助事業の補助メニュー化された ことに伴い、要望額に対する充当率は低下している。

区分:了解

3. 閉会

副市長からの挨拶

・新型コロナウイルス対応は、長いスパンで考えていかなければならない。国の動向を注視 しながら、市として安心安全を目指しての取り組みをお願いしたい。

以上